

2020年4月6日

## ビッグデータを活用した「九州エリアにおける訪日外国人旅行者の旅行消費動向分析調査」の実施報告

一般社団法人九州観光推進機構（会長：石原進、以下当機構）は、九州のインバウンド旅行者の消費実態についての洞察により、九州エリアの観光消費額の増大に向け、「九州への訪日外国人旅行者の消費動向分析調査」を実施しましたので、ご報告致します。

### <調査概要>

- ・調査対象者：九州エリア（沖縄を除く）への訪日外国人
- ・調査対象期間：2018年及び2019年<sup>\*</sup>の2年間（各1月～12月） ※RWC2019期間含む
- ・調査方法：匿名のクレジットカード取引データと観光統計データ等を活用し、拡大推計処理により、訪九人数や観光消費額等を算定

### <主な調査結果（サマリー）>

#### ・1人あたり旅行消費単価（全消費）に関する分析

⇒訪日外国人数、旅行消費額（単価）<sup>\*</sup>は

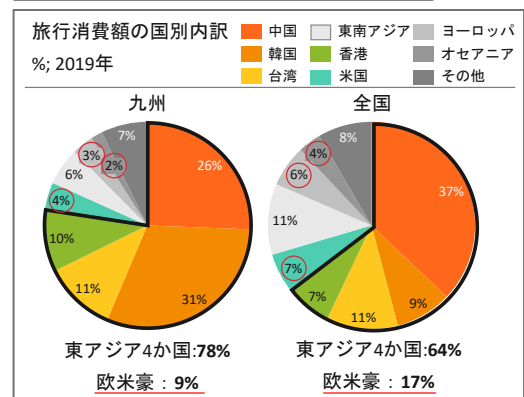
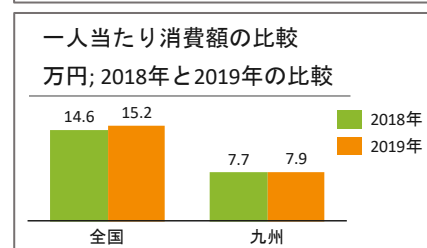
- ①九州から入国した人の他エリアでの消費を除き、
- ②他エリアからの周遊者の九州での消費を含める

※拡大推計により算定

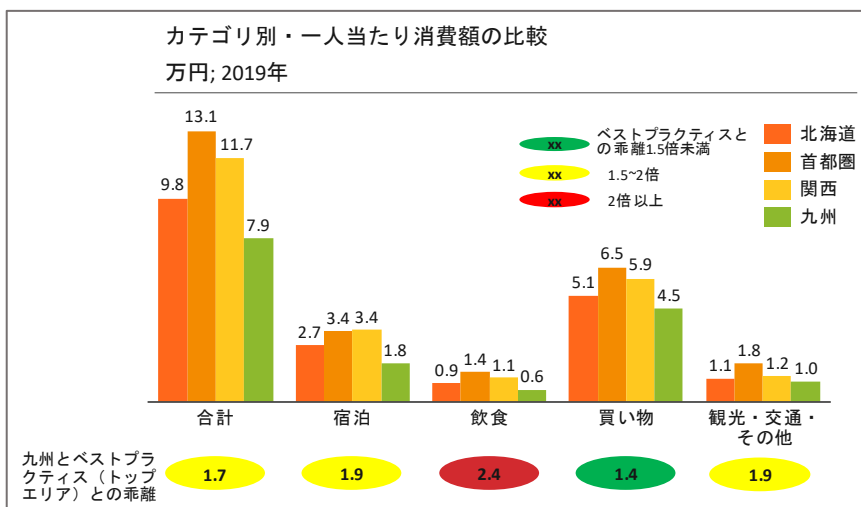
⇒九州エリア以外からの入国周遊者も含めた九州の一人当たり消費額は 7.9万円と全国の6-7割程度。

⇒九州は欧米豪の消費額が全体に占める比率9%と全国17%と比較して小さく、一人当たり消費額も首都圏の半分程度で相対的に低い。中でも欧米豪は半分程度と大きな差があり、コト消費の充実が求められる。

2019年		人数	消費額（消費単価）
九州から入国 （通常入国）	九州消費	311万人	2,700億円
	他エリア消費		
クルーズ船		111万人	480億円
他エリアから 入国	九州消費	70万人	680億円
	他エリア消費		
合計		492万人	3,860億円 (7.9万円/人)



⇒カテゴリ別の単価は首都圏や関西、北海道と比較すると最も低く、特に、飲食・観光・宿泊のコト消費での一人当たり消費額が他エリアとの差が大きい。富裕層向けの食事や観光コンテンツ、高級ホテルの整備が必要。



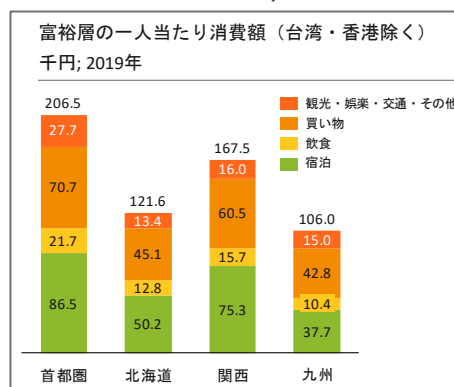
### ・月別（季節性）の消費傾向分析

⇒各国別で消費のピーク（夏ピーク、春・秋ピーク、冬ピーク、安定的）は異なるため、各国のピーク前にあわせたプロモーションが効果的。

国	ピーク
中国	夏ピーク
米国	春・秋ピーク
東南アジア	
オセアニア	
韓国	冬ピーク
香港	年間通じて安定的
台湾	
欧州	

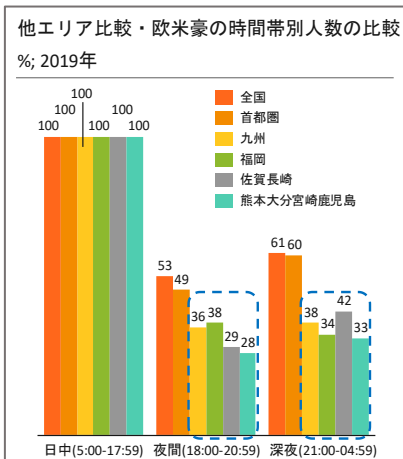
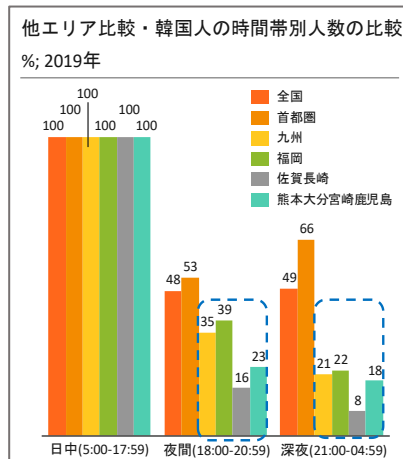
### ・カード種類別（富裕旅行者）の消費傾向分析

⇒九州の富裕層の一人当たり消費額は他エリアに比べて低く、首都圏・関西の約 5-6 割程度にとどまっている



### ・時間帯別（ナイトタイム）の消費傾向分析

⇒九州では香港・欧米豪の旅行者は、夜間利用の割合が高く、中国・韓国は低い。一方、首都圏は韓国の夜間比率が欧米豪に次いで高く、九州とは違う傾向。ナイトタイム需要の取り込みが必要。

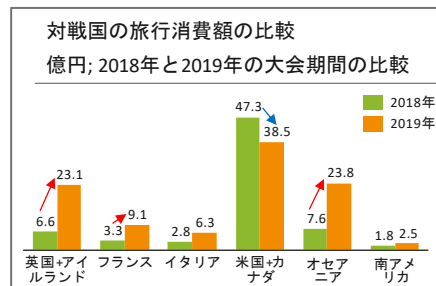
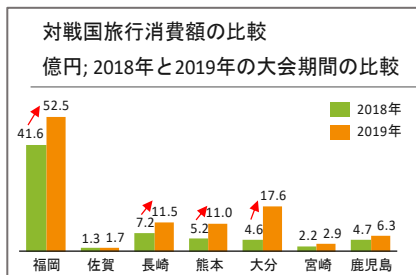
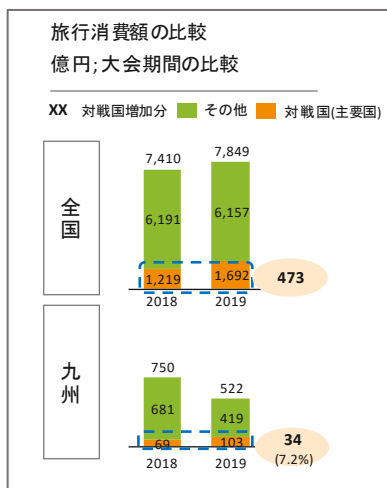


## ・ラグビーワールドカップ<sup>®</sup> 2019<sup>™</sup> (RWC2019) 大会期間の詳細分析

⇒RWC 期間の対戦国の前年比消費額増加は、全国の約 473 億円に対し、九州は約 34 億円となり、全国の 7%程度にとどまった。福岡・熊本・大分の試合会場以外の周遊が限定的であったこと等が要因。

⇒県別には、大分をはじめとする福岡、熊本開催 3 県が大幅増加し、全体増加分の 9 割を占める。開催 3 県以外では、長崎が消費額を大きく伸ばした。

⇒国別には、豪州・欧州の消費額は約 3 倍と大幅増加しているが、一方で、米国・カナダは減少しており、ラグビ-目的の訪九が限定的であったと考えられる。



## ・今後の九州のインバウンド観光消費額の増大に繋がる提案

⇒「コト」消費増加による富裕層の取り込み、欧米向けコンテンツ充実で欧米比率の増加、長期ステイの促進による消費単価及び泊数のアップを目指していくことが必要。

⇒そのためには、九州にある既存アセットを欧米・富裕層獲得、長期ステイの促進に合った形での「強み」に磨き上げていくことが急務。(欧米・富裕層・長期ステイの観点で成功している他エリア事例も参考に)

詳細な調査レポートは下記サイトに掲示しております。今後のインバウンド観光客の誘客拡大、観光消費額増大に向けた受入環境整備やコンテンツ開発の参考にご活用ください。

<https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/news/detail/919>

以上

### 【本件問合せ先】

一般社団法人 九州観光推進機構 九州観光広報センター  
TEL : 092-751-2951 FAX : 092-751-2944 (高瀬)  
Mail : ktmc@welcomekyushu.jp